

三保松原の歴史や羽衣伝説、松原保全など、映像シアターや展示でわかりやすく紹介する年中無休の施設です。エレース・ジュグラリス夫人の写真や使用していた能面など、貴重な資料も展示しています。また、ミュージアムショップでは松葉を使った飴や入浴料といった、ここでしか購入できないオリジナルグッズを販売しています。

所在地：静岡市清水区三保 1338-45

開館時間：9:00～16:30（年中無休）

10/23は19:30～20:30まで臨時開館
（雨天時は通常開館）



三保松原公式

入館料：無料

アクセス：【電車】JR 清水駅から三保方面行きバス約25分

【三保松原入口】下車徒歩約15分

【車】清水ICから約25分、静岡ICから約35分

駐車場：約170台（無料） 臨時駐車場 約100台

※雨天会場には駐車場の準備がありませんのでご了承ください。

TEL: 054-340-2100



私たちは200年を超える歴史と約140社のグループ会社で、
物流・エネルギー・建設・食品・情報・航空・レジャーなど
幅広い分野に挑戦を続けています。



富士のねの
風にただよぶ
白雲を
あまつ乙女の
袖かぞぞみる
（東園紀行より）



シーチキン

人と自然を、おいしくつなぐ



特別協賛

第38回 羽衣まつり

演目		
能「清経」シテ	伊藤真也	
狂言「蝸牛」シテ	野村裕基	
能「羽衣替之舞」シテ	櫻間右衛門	

撮影：三上文規

雨天：静岡市清水文化会館マリナート大ホール（清水区島崎町）

静岡市三保松原文化創造センター
「みほしるべ」前広場

16時30分、19時30分
終了時刻は目安

10月23日（土）

鑑賞券発売開始 令和3年8月2日（月）10時より

全席指定 一般 5,000円 22歳以下 2,000円

〈発売場所〉お近くのセブンイレブンでも直接お買い求めいただけます。

・チケットぴあ TEL 0570-02-9999 (コード 506-989)

※小学生未満のお子様連れの入場はご遠慮ください。 ※ペット連れのお客様の入場は固くお断りいたします。
※上演中、降雨等により中止する場合がございますが、1演目終了後は払い戻しいたしません。

チケットぴあ

主催：羽衣まつり運営委員会

〈問い合わせ先〉

羽衣まつり運営委員会事務局

（静岡市役所文化振興課内）TEL 054-221-1040

羽衣まつりホームページ http://www.city.shizuoka.jp/143_000113.html



〈当日の会場の確認・お問い合わせ〉
静岡市コールセンター

TEL 054-200-4894



第38回 三保羽衣薪能

世界文化遺産富士山の構成資産であり、古来より景勝の地として知られる「三保松原」。天女が舞い降りたとされるこの地で、令和元年にオープンしたばかりの静岡市三保松原文化創造センター「みほしるべ」を背景に上演される薪能は、他に類を見ない組み合わせであり、日本随一です。この地でしか味わうことのできない幽玄な世界をお楽しみください。

日時：10月23日(土) 16:30～19:30頃 (開場 15時45分)
 場所：静岡市三保松原文化創造センター「みほしるべ」前広場
 (雨天：静岡市清水文化会館マリナート 大ホール (清水区島崎町))

撮影：三上文規

上演曲目のあらすじ

能「清経」

平家が都落ちした後、ひっそり暮らす清経の妻の元へ、家臣が遺髪を届けに訪ねる。妻は夫の入水死を知り、自分を置き去りにした自殺を恨み悲しみに暮れ、手渡された遺髪をつらさのあまり返そうとする。その夜妻の夢枕に清経の霊が現れ…

夫婦の悲哀を描いた演目で、武士がシテとなる能の中でも人気がある清経は、舞の迫力が見所です。



▲撮影：三上文規

能「羽衣 替之型」

羽衣を隠された天女が、羽衣を返してくれたお礼に美しい天人の舞を舞ったという羽衣伝説をもとにした能です。

天女が羽衣を纏い美しく舞う様子を、羽衣伝説発祥の地である、ここ清水区三保でご堪能ください。



▲撮影：三上文規

狂言「蝸牛」

山伏が難行苦行に草臥れて藪の中に寝ていると、主従が通りかかる。主は祖父の長寿を更に長らえるには蝸牛(カタツムリ)を食べさせるのが良いので太郎冠者を取って来るよう命じる。蝸牛を知らない太郎冠者は「頭は黒く腰に貝をつけていて、藪の中に多くいる」と教えられ、早速藪の中を探すが…。



▲撮影：政川慎治



※会場では、携帯電話・タブレットの使用、撮影、録音などをご遠慮くださいますようお願いいたします。

第38回 羽衣まつり

羽衣まつりでは、プロ能楽師による薪能公演だけではなく地元の子供たち、みほしるべ等と連携し様々なイベントを行います。静岡市にゆかりのある伝統芸能を通じたイベントに是非足を運んでみてください。(雨天時には変更又は中止となる場合があります)

10月23日(土)

三保こども能楽、しずおか・三保羽衣謡隊

[時間] 13:00～14:00

[場所] 静岡市三保松原文化創造センター「みほしるべ」前広場
 (雨天：静岡市立清水第五中学校体育館)

日本の伝統文化を学んでいる静岡市立清水第五中学校の生徒と三保羽衣謡隊の皆さんが、日頃の稽古の成果を発表します。入場無料。



種火の採火

[時間] 三保こども能楽、しずおか・三保羽衣謡隊の催しの終了後
 [場所] 伯良神社～羽車神社 (雨天：中止)

三保地区の地元有志の関係者により、三保羽衣薪能に向けた種火の採火が行われます。実施形態を変えながら、伝統ある羽衣まつりの中で欠かせないものとして行われてきました。入場無料。



エレヌ夫人顕彰式

[時間] 14:30～15:10 (雨天：中止(献花のみ実施))

[場所] 静岡市三保松原文化創造センター「みほしるべ」前広場～エレヌの碑前

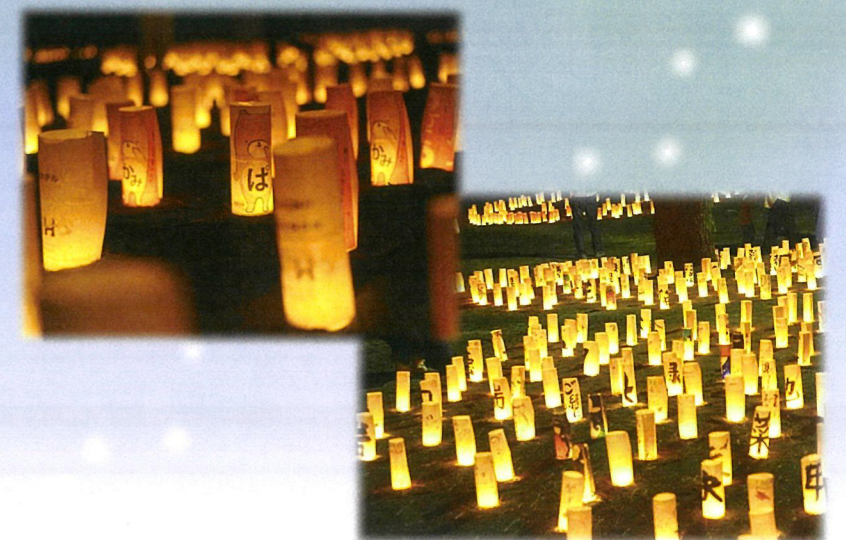
三保松原での「羽衣」上演に情熱を捧げたエレヌ・ジュグラリス夫人を顕彰し、「羽衣の舞」の奉納、献花などが行われます。入場無料。



※天候等の都合により内容が変更される場合がありますのでご了承ください。 ※会場は海に近く、冷え込む場合がありますので、あらかじめ防寒具をご用意ください。

あかりともるよる

「あかりともるよる」は富士山世界文化遺産・三保松原構成資産の登録を機に始まったキャンドルナイト・イベントです。三保にとって大切な宝である「三保松原」はこの地の先人たちが大切に今に伝えてくれた賜物です。昔と今、大きく環境が変わる中で、今を生きる私たちそして未来を担う子どもたちにこの想いをつないでゆくために、三保松原を見直すきっかけづくりと、先人への感謝、そして、子どもたちの地元愛の醸成を目的に、普段訪れない夜の松原に明かりを灯し、天女が舞い降りた幽玄な世界を照らし出します。



後援：静岡市、静岡市教育委員会、在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本、静岡県、静岡県教育委員会、静岡市文化協会、(公財)静岡市文化振興財団、静岡県文化協会、公益財団法人静岡県文化財団、静岡県能楽協会、朝日新聞静岡総局、毎日新聞静岡支局、読売新聞静岡支局、産経新聞静岡支局、中日新聞東海本社、静岡新聞社・静岡放送、テレビ静岡、静岡朝日テレビ、静岡第一テレビ、K-mix、マリンパル 76.3、76.9FM-HI!